

## 日本企業のサプライチェーン最上流の農家の環境・社会課題解決へ向けた取り組み

活動地域  日本全域



サステナブルファッションEXPO展示会出展

### 課題

発展途上国の綿花とサトウキビ農家の課題として、農薬と化学肥料の不適切な使用が環境汚染と健康被害を発生させるとともに、その農薬等のコスト負担により貧困に陥っている。

### 目標

綿花とサトウキビ農家の環境・社会課題の解決のために、日本の企業・消費者へ普及啓発し、企業のサステナブル・コットンの調達量増加、サトウキビ認証の認知度を向上させる。



今後の展望

綿花：Cotton2040のプロジェクトの遂行と連携を行い、日本のイニシアチブを2021年5月に立ち上げる。サトウキビ：ボンスクロとの連携を継続し認知度を上げ、イニシアチブの基礎を構築する。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

### 活動内容と成果

綿花とサトウキビ農家に関する環境・社会課題解決へ向け、サステナブル・コットン、サトウキビ認証のオンラインセミナー開催で認知度向上に努めた。コットンは、国際イニシアチブのコットン2040とともにサステナブル・コットンの調達量増加プロジェクトを実施するため、日本企業を巻き込み推進。国内展示会での出展とセミナー登壇で認知度を高め、日本のサステナブル・コットンのイニシアチブの立ち上げに向け準備を進めている。サトウキビは、ボンスクロとの協働で、日本でセミナー開催、ウェブサイトで認知度向上のため情報を提供。



サトウキビ原材料調達に関するオンラインセミナー

サステナブルファッションEXPO展示会出展 **2回**

サトウキビに関するウェブナーの開催 **1回**

今年度計画の達成度 **50%**

目標達成度 **16%**

### 苦勞した点と工夫した点

#### ■苦勞した点

サステナブル・コットンそれ自体の言葉の認知度が低いため、その定義が何かさらに説明が必要となった。

#### ■工夫した点

サステナブル・コットンに関する情報サイトCotton Up Guide (日本語版)の情報をQRコードとともに配布した。

〒211-0006  
神奈川県川崎市中原区丸子通  
1-653-7-202  
電話：044-982-1967  
E-mail：info@g-assc.org  
HP：http://g-assc.org/z

